



光市

HIKARI CITY

光市の推進構想

『連携と協働で育む光の教育』

中学校区で「15歳の子ども像」を共有し、学校・家庭・地域それぞれが子どもと真剣に向き合い、子どものことを真剣に考える『共に育てる+共に育つ』の視点のもと、お互いに自らできることについて知恵を出し合う活動をとおして、学び合う組織と学びでつながるコミュニティ・スクールをめざします。

令和4年度の重点取組事項

取組の方向性

コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の進展に向けて
■9年間を通じた「学校・地域連携カリキュラム」におけるカリキュラム・マネジメントの確立

9年間を通じた学校・地域連携カリキュラムのねらいを家庭・地域と共有するとともに、実践・評価・改善するサイクルをどのようなシステムまたは組織で行うか考える。

重点取組事項に対する具体的取組

「学校・地域連携カリキュラム」の改善サイクルの構築

子どもたちの熟議への積極的参加（必要に応じて）

情報発信の工夫（地域への説明等）

地域連携担当者合同研修会 兼 第1回光市コミュニティ・スクール研究協議会（7月28日）

《参加者》地域学校協働活動推進員、各校校外コーディネーター、教頭、地域連携担当教職員
《内容》○今年度の重点取組事項についての共有 ○各学園（中学校区）の実践発表・協議
（①熟議の取組 ②学校・地域連携カリキュラムの活用・評価・改善 ③取組の周知方法）

地域学校協働活動推進員連絡会

- ・毎月1回程度実施
- ・情報交換と共有

県と市との担当者会議

- ・途中経過の把握
- ・取組の修正等の協議

学校運営協議会の事前打ち合わせ

- ・市教委の助言

第2回光市コミュニティ・スクール研究協議会（1月予定）

○各学園「学校・地域連携カリキュラム」改善サイクルの情報共有 ○講師による指導助言

重点取組事項の進捗を測る指標

C S 研究協議会のアンケートや学校評価を通じた検証

各学園（中学校区）の活動取組

島田川学園

島田川っ子サミット



学園の課題について小中学生が熟議し、学校運営協議会での協議へ連動

光井学園

通学路危険箇所マップづくり



児童・生徒・保護者・地域・教職員参加の熟議による通学路の危険箇所の確認と対策の協議

あさなえ学園

小中合同プロジェクト



熟議で出た意見を参考に、小中の運営委員会と生徒会が中心になってSNSの使い方について考える取組

光市コミュニティ・スクール研究協議会

各学園のグループ協議



光市の重点取組事項についての共有と各学園の熟議やカリキュラムの活用についての実践発表・協議